



PRESS RELEASE

2008年10月21日
千葉大学環境健康フィールド科学センター
柏の葉アーバンデザインセンター

減農薬野菜の収穫体験やオリジナル七味作り体験など、“安全で健康な食”が満載
千葉大学柏の葉キャンパスが11月3日に一般開放イベントを実施
～最先端のシックハウス対策モデルタウン「ケミレスタウン」も体験が可能～

日本初の公民学連携によるまちづくり機関『柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK、所在地:千葉県柏市、センター長:北沢 猛)』の構成団体である千葉大学の環境健康フィールド科学センター(以下 千葉大学柏の葉キャンパス、所在地:千葉県柏市、センター長:天野 洋)は、研究成果を一般の方に公開し、食や健康に関する様々な企画を通じて楽しく“ロハス”が体験できる「センター祭 2008」を2008年11月3日(月・祝)に行います。

千葉大学柏の葉キャンパスは、園芸学・医学・薬学・教育学・環境健康学などの知を結集し、未来の安心・安全・健康な生活環境を提案していく研究センターです。薬膳や園芸作業を医療に取り入れる研究、遊びやスポーツなどの体験学習をコミュニティ形成にいかす研究、自然環境を健康科学に取り入れた森林セラピー、シックハウス症候群の問題解決に向けた住環境を提案するケミレスタウン・プロジェクトなど、生活クオリティを高めるための先進的な研究を行っています。

「センター祭 2008」では“千葉大学は美味しい!”をテーマに、これらの研究成果を一般の方にもわかり易く解説する講演会を実施するほか、キャンパス内の園芸農場で減農薬栽培された野菜や果物の販売・収穫体験、漢方学に基づいたオリジナルの七味作り体験、そば打ち体験、木製遊具を使ったコミュニケーション体験など、豊富なプログラムを用意しています。学生が子ども達と一緒に、自然産物を材料にした竹とんぼやどんぐりコマなどを工作するオモチャ作り体験は、農作物を買いに行く間の託児所として利用する方も多く、家族揃って楽しめるイベントとなっています。



近年、住宅の建材や家具から発生する化学物質によって、頭痛、めまい、発熱などの諸症状を引き起こす「シックハウス症候群」が問題になっています。千葉大学では健康な街づくりを目指すプロジェクトとして「ケミレスタウン・プロジェクト」を立ち上げ、住宅関連企業22社と連携して化学物質の発生を極力抑えた約4,000㎡のモデルタ



ウン整備を千葉大学柏の葉キャンパス内で進めてきました。2007年11月までに当プロジェクトの中核となる戸建住宅型の「実験棟」4棟と、化学物質汚染による健康影響についての医療相談をおこなう環境医学診療科が入った「テーマ棟」が完成。また2008年5月には、当プロジェクトが国土交通省の「平成20年度住宅・建築関連先端技術開発助成事業」に採択されました。

この実験棟は、シックハウス症候群に悩む家族が滞在し、原因究明や症状改善に向けた実証実験を行っていく施設ですが、今回のセンター祭では特別に広く一般公開し、誰もが気軽に体験することができます。

千葉大学 柏の葉キャンパス「センター祭 2008 ～千葉大学は美味しい～」開催概要

- 日 程： 2008年11月3日(月曜祝日) 9:30～15:00
- 会 場： 千葉大学環境健康フィールド科学センター(柏の葉キャンパス)
- 料 金： 入場料無料(一部体験企画や農作物販売、飲食物販売は有料)
- 申込み： 不要。体験企画への参加は当日会場内にて受付
- 住 所： 千葉県柏市柏の葉 6-2-1 (つくばエクスプレス「柏の葉キャンパス駅」徒歩5分)
- 問合せ：【TEL】04-7137-8000 (代表)

体験する

- ケミレスタウン見学ツアー
[時間] 10:00～、10:30～、11:00～、11:30～、
13:30～、14:00～、14:30～
- 野菜収穫体験
[時間] 13:00～14:00
- 七味作り体験
[時間] 9:30～15:00
- 戸隠そば打ち体験
[時間] 13:00～15:00
- 木製遊具体験
[時間] 9:30～15:00
- 自然のおもちゃ箱(オモチャ作り体験)
[時間] 10:00～12:00、13:00～15:00
- センター内ガイドツアー
[時間] 11:00～、13:00～、14:00～

食べる

- 千葉大野菜たっぷり豚汁
- 本格石釜ピザ
- 留学生特製タイカレー
- 農家伝来の赤飯、餅
- 旬の美味さを閉じ込めたフローズングレープ
- 信州戸隠そば
- 焼き鳥、フランクフルト、ドリンク …… など

買う

- 柿、梨、りんご、みかん、特製ジャム
- ブロッコリー、キャベツ、大根、ネギ
- パンジー、ピオラ
- 観葉植物、樹木苗、柑橘苗 …… など

聴く

- 「花は葉からできた？」
[時間] 10:00～10:30 [講師] 千葉大学助教 松原 紀嘉
- 「未来世代のための街づくり ケミレスタウンプロジェクト」
[時間] 10:45～11:15 [講師] 千葉大学教授 森 千里
- 病気になる前に治療する東洋医学の知恵
[時間] 11:30～12:00 [講師] 千葉大学准教授/柏の葉診療所所長 喜多 敏明
- 自然セラピーの生理的リラックス効果
[時間] 12:15～13:00 [講師] 千葉大学教授 宮崎 良文
- 千葉大学環境健康フィールド科学センターの地域連帯活動と理念と効能
[時間] 13:15～13:45 [講師] 千葉大学教授(前千葉大学学長) 古在 豊樹
- レジャーの理解 生涯学習社会と健康
[時間] 14:00～14:45 [講師] 千葉大学教授 徳山 郁夫

* 柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)

「新時代に対応する都市、環境及び生活の在り方を研究し、必要な空間計画を作成実践する場及び支援する場」として、2006年11月につくばエクスプレス「柏の葉キャンパス」駅前に開設。公民学連携で都市づくりを行う日本初のセンターとして、千葉大学、東京大学、柏市、柏商工会議所、田中地区ふるさと協議会、三井不動産、首都圏新都市鉄道の7団体が共同運営する。2008年3月に策定された“環境・健康・交流・創造”をキーワードとする柏の葉地区の都市構想『柏の葉国際キャンパスタウン構想』の実現に向け、先進的な施策を実証実験という形で市民に公開しながら未来型都市づくりを行っている。

-----【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】-----

柏の葉アーバンデザインセンター (UDCK)

広報担当: 小林 (ma-kobayashi@udck.jp)、村上 (s-murakami@udck.jp)

TEL: 04-7140-9686 FAX: 04-7140-9688 MOBILE: 090-3510-5586

※取材予定の場合は、お手数ですが上記までお問い合わせください。詳細情報をご連絡させていただきます。